

# 「ホワイト物流」推進運動

## 持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
安田ロジファーマ株式会社	代表取締役社長	宮島正行	神奈川県	運輸業, 郵便業	<a href="http://edc.eisai.co.jp/">http://edc.eisai.co.jp/</a>

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2023年10月1日
-------	------------

**(取組方針)**

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

**(法令遵守への配慮)**

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

**(契約内容の明確化・遵守)**

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	荷主や業務委託先のニーズをくみ取る場を定期的に設置し、荷待ち時間や運転者の手作業での荷卸しの削減、附随作業の合理化等について要請があった場合は、真摯に協議に応じるとともに、自らも積極的に課題解決策を提案します。
2	A ⑩	リードタイムの延長	荷主にリードタイム延長と出荷タイプの改善を提案し、受注翌日出荷の比率を上げることで、運送事業者が余裕を持った配車ができるようになります。庫内作業体制も出荷タイプの比率に沿って構築し、余裕を持った定刻荷渡しに協力します。
3	A ⑮	納品日の集約	GDP準拠の観点から荷主に金曜日(休前日)出荷の廃止を提案し、週4回配送のもとで医薬品の安定供給体制を構築します。
4	D ②	異常気象時等の運行の中止・中断等	台風、豪雨、豪雪等の異常気象が発生した際やその発生が見込まれる際には、運送会社の安全性を考慮し、無理な出荷や配送依頼は行わず、天候が回復し安全が確保された後に、出荷や配送を再開するよう対応します。
5	F ①	共同配送による物流効率化	荷主と運送会社にとって効率的で逸脱リスクの無い配送網を実現するため、医薬品共同配送ネットワークへ積極的に参加し、共同配送の促進と拡大に協力します。
6	F ②	「ホワイト物流」推進運動の啓発	荷主・業務委託先・配送先に「ホワイト物流」推進運動への賛同を求めるとともに、GDP準拠に向けた中期的課題解決に繋がる具体的取組みを提案して協力し合いながら取り組んでいきます。

PR欄	<p>弊社は「Create Medical Value Chain &amp; Support Human Health」をスローガンに、「人々の健康で心豊かな生活を医療的バリューチェーンで支える」を経営理念とし患者様と生活者の皆様が安心して服薬していただける医薬品物流サービスを提供し、豊かな地域社会の創造に貢献します。当社の存在意義は、「病気に罹りたくない」、「この痛みから解放されたい」、「健康な日常を取り戻したい」と切に願っている患者様や生活者の皆様へ、高品質な医薬品の供給に貢献することにあります。</p> <p>そのために、医薬品を開発・製造するメーカーや輸配送を担う運送会社など多くのパートナー企業と協業し、高品質で安定した医療的バリューチェーンを構築することを使命としております。そして、「SDGs」の主旨に賛同し、持続可能な医薬品物流体制の構築に向けて「ホワイト物流」に積極的に取り組んでいきます。</p>
-----	--